

# 草原しんぶん



第11号 / 平成23年1月発行  
環境省九州地方環境事務所 阿蘇自然環境事務所  
★阿蘇草原再生ホームページ <http://www.aso-sougen.com>

「草原しんぶん」は、阿蘇の草原のことをみなさんに知ってもらうために発行しました。阿蘇の草原ではどんなことが行われているのか、どんな問題が起きているのか、考えてみましょう。そして、学校やお家の方と話し合ってみましょう。



野菜畑に積まれた野草の干し草



草原の野草を使った肥料づくり



野草の力で元気に育つ野菜

## 草の使い方いろいろ



「野菜畑のすみに草が積んであるけど何に使うのかな？」



「あれは草原からとってきた野草だよ。畑の土と混ぜたり、牛小屋にしいたりするよ。牛小屋にしいたものは肥料の材料になるんだ。」



「牛小屋にしいた野草からどうやって肥料を作るの？」



「しいた野草や牛が食べ残したエサが、牛のフンや尿と混じって肥料のもとができる。それをほっこうさせたり混ぜたりして肥料ができるんだ。」



「ふう～ん、牛小屋からは無駄なものではないんだね！」



「そうだね。こうしてできた肥料を野菜づくりに使うと、とても健康でおいしい野菜ができるよ。」



「へえ～。ぼくもその野菜を食べてみたいな！」



「昔から、草原の野草はいろいろなところで使われてきたんだ。最近では、石油や石炭にかわるエネルギーとしても注目されている。電気を作ったりプールの水を温めたりするのにも使われているよ。」



「草原の野草は、みえないところで、役に立っているんだね。」

野草(やそう): 放っておいても自然にはえてくる、もともと阿蘇地域にある草のこと。人間がタネをまいて育てる草は牧草と言います。

発酵(はっこう): 細菌やカビなどの働きで、タンパク質や糖類を分解すること。肥料ができるのははっこうでは、野草や牛のフンなどが分解され、植物にとって使いやすい栄養素にかわります。

# ? 草原クイズ



草原の野草は何に使われているかな？野草が使われているものを全て選んで○をつけてね。



写真：大滝典雄



① 茅葺き屋根  
かやぶき  
の材料

② 野菜を  
ひりょう  
育てる肥料

③ エネルギー  
の原料

★こたえはこのページのいちばん下にあるよ！

あそ ぼしゅう  
阿蘇の草原の絵を募集しています！

## 第4回 阿蘇の草原を描こう！ コンテスト

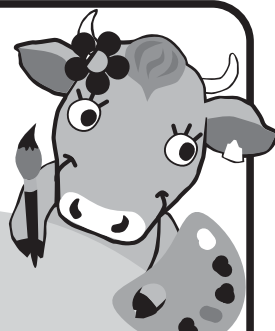
しめ切りは平成23年2月4日(金)

まだ間に合うから送ってね！

絵のテーマは、草原の風景、草原の動物や植物、草原で働いている人々など、阿蘇の草原に関係することなら何でもOKだよ！

詳しいことは「応募用紙」を見てね！

<http://www.aso-sougen.com/kids/>



みんなの作品ひろば

キッズホームページで入賞作品を展示しているよ！アクセスしてみてね。

<草原クイズのこたえ> 3つ全て○：①最近では、茅葺きの屋根を見ることが少なくなりましたが、今でも阿蘇では茅葺き屋根のためのもやし刈りが行われています。②野草を使った肥料で育てると健康でおいしい野菜が育つと言われています。③阿蘇では草原の野草をエネルギーに変え発電や給湯に利用するバイオマスの研究が進められています。